

様式第 2 - 2 号 (記入例)

個人別調書

(令和 6 年 1 月 1 日現在)

伝統工芸品名	三重焼		
ふりがな	みえ たろう	生年 月日	昭和 39 年 4 月 1 日生 (60 歳)
氏名	三重 太郎		
現住所	〒510-8024 津市〇〇町〇〇番地	(電話番号) 012 (345) 〇〇〇〇 (FAX) 012 (345) 〇〇〇〇 (メールアドレス) 〇〇@ . . .	
指定団体等	指定団体等の名称 〇〇会/株式会社〇〇 所在地 〒510-8024 津市広明町 1 3 番地 ※県伝統工芸品の指定団体等の名称及び住所を記入してください。個人の場合であって現住所が作業場等を兼ねる場合は「同上」と記入してください。	(電話番号) 012 (345) 〇〇〇〇 (FAX) 012 (345) 〇〇〇〇 (メールアドレス) 〇〇@ . . .	
略歴			
従事期間	従事内容		
1982 年から 1986 年まで	高校卒業後、〇〇学校にて、陶芸の技術を学ぶ		
1986 年から 2000 年まで	〇〇工房にて、〇〇に師事、三重焼の製造を始める		
2000 年から 現在まで	〇〇工房の代表に就任。		
から まで			
から まで			
当該伝統工芸品の 実務経験年数	38 年		
刑罰の有無	なし		

①主な製品	土鍋、茶碗、皿、カップ
②製造技術・技法の特色と当該技術等を習得するための取組	当該伝統工芸品の特徴や有している技術や技法、これまでの取組等について記入してください。
③表彰歴 作品展等の出展・ 受賞実績	<p>平成3年 三重県〇〇賞受賞 平成5年 〇〇市〇〇表彰受賞</p> <p>平成〇年～〇年：全国作品展に出展、〇年には優秀賞を受賞 令和〇年：東京〇〇の展示会に作品を出展 令和〇年：三重グッドデザイン認定</p> <p>※表彰歴や作品展等の受賞歴が分かる書類（賞状等）の写しなど、返却を要しないものも併せてご提出ください</p>
④後進の者への 技術指導等の状況	〇〇年から、2名の後継者を育成し、日々三重焼の技術指導を行っている。／〇〇専門学校にて、年に1回、陶芸に関する講座を担当し、伝統工芸に興味のある学生等を対象とした指導を行っている。
⑤伝統産業振興に係る 貢献状況及び 今後の貢献志向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年5月に、三重焼のイベントを主催（令和〇年～）</li> <li>・地域の小学生を対象とした社会見学の受け入れや、学校での出張ワークショップ等を実施（令和4年：2回、令和5年：2回）</li> <li>・〇〇市、三重県が主催するイベントに参加し、三重焼の実演や製作体験を実施（令和5年10月1日 〇〇文化センター）</li> <li>・〇〇市主催の観光ツアー事業への協力</li> </ul> <p>※活動取組が分かる書類の写しや写真など、返却を要しないものも併せてご提出ください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は〇〇に取り組んでいきたいと考えている。</li> </ul>

※誓約書（様式第2－3号）を添付すること

※表彰・受賞歴を確認できる資料や活動取組に関する資料（写し）を添付すること